

名谷小学校 6年 学習課題

～3週目～

1、提出方法・・・次回学校に登校してきた時に提出しましょう。

2、準備するもの・・・教科書、ノート、プリント、筆記用具

3、課題の進め方

教科	内容と進め方
国語	①音読「帰り道」 ②「帰り道」を読んで思ったことや感じたことなど感想をノートに書きましょう。
算数	プリント3枚
理科	プリント5枚 わからないところは、教科書やマルチメ解説をみて調べましょう。
社会	プリント1枚 もっと調べたい！もっと知りたい！！という人は次の資料を参考にしましょう。 △NHK for school・・・歴史にドキリ「縄文時代と弥生時代」 https://www.nhk.or.jp/syakai/dokiri/?das_id=D0005120221_00000
音楽	ワークシートに沿って学習していきましょう。
図工	図工の学習のPDFを見て、作品作りに挑戦してみよう。

※ノートは5年生の続きを使用しましょう。無い場合は、紙や自由帳でも構いません。

18日から百字帳を使います。2冊準備しておきましょう。5年生の続きからでかまいません。

社会プリント3 名前 ()

- 1、 次の () の中にあてはまる言葉を入れなさい。
- ・ 今から1万2000年ほど前、人々は、石や骨などでつくった () を使って、動物や魚などをとってくらしていました。
 - ・ 同じころの人々は、食べ物を煮炊きしたり、たくわえたりするための () をつくりはじめました。
 - ・ 人々は () を建てて住み、近くには、貝がらがすてられて積もったあとの () が見つかることがあります。
 - ・ () 県の三内丸山遺跡は、約 () 年前から約1500年間も続いた集落のあとです。
 - ・ このように、() や漁で暮らしを支え、() 土器を使っていた時代を () 時代といいます。この時代は、 () 年近くも続きました。
 - ・ 今から1800年ほど前の水田やむらなどの跡が静岡県にある () 遺跡から発見された。この遺跡からは、米作り使われたくわや田げたなどの () で作られた農具や、米のにたきに使われた () が発見された。
 - ・ 米づくりは、今から () 年ほど前に、() や () から日本に移り住んできた人々によって伝えられた。
 - ・ 人々は、() を中心に米作りや豊作をいのる祭を行い、 () としてのまとまりを強めていった。
 - ・ 米作りによって、食べ物をたくわえておけるようになった。そのため、たくわえた米や、米作りに適した土地や水をめぐる () が起きるようになった。それに勝った者が、ほかのむらも支配するようになり () へと成長していった。さらに、まわりの者をしたがえて勢力を強め、() というまとまりをつくる者があらわれ、() とよばれた。

社会プリント3 名前 ()

1、次の () の中にあてはまる言葉を入れなさい。

- ・ 今から1万2000年ほど前、人々は、石や骨などでつくった (道具) を使って、動物や魚などをとってくらしていました。
- ・ 同じころの人々は、食べ物を煮炊きしたり、たくわえたりするための (縄文土器) をつくりはじめました。
- ・ 人々は (竪穴住居) を建てて住み、近くには、貝がらがすてられて積もったあとの (貝塚) が見つかることがあります。
- ・ (青森) 県の三内丸山遺跡は、約 (5500) 年前から約1500年間も続いた集落のあとです。
- ・ このように、(狩り) や漁で暮らしを支え、(縄文) 土器を使っていた時代を (縄文) 時代といいます。この時代は、 (1万) 年近くも続きました。
- ・ 今から1800年ほど前の水田やむらなどの跡が静岡県にある (登呂) 遺跡から発見された。この遺跡からは、米作り使われたくわや田げたなどの (木) で作られた農具や、米のにたきに使われた (土器) が発見された。
- ・ 米づくりは、今から (2400) 年ほど前に、(朝鮮半島) や (中国) から日本に移り住んできた人々によって伝えられた。
- ・ 人々は、(かしら) を中心に米作りや豊作をいのる祭を行い、 (むら) としてのまとまりを強めていった。
- ・ 米作りによって、食べ物をたくわえておけるようになった。そのため、たくわえた米や、米作りに適した土地や水をめぐる (争い) が起きるようになった。それに勝った者が、ほかのむらも支配するようになり (豪族) へと成長していった。さらに、まわりの者をしたがえて勢力を強め、(くに) というまとまりをつくる者があらわれ、(王) とよばれた。

ようすを思いうかべながら、ふさわしい歌い方で「おぼろ月夜」を歌ってみよう。

- 1教科書10ページ「おぼろ月夜」の曲をききましょう。
※「おぼろ月夜」の曲は、こちらでもきくことができます。おうちの人と歌ってもいいですね。

名谷小学校ホームページにある、文部科学省『子供の学び応援サイト』→小学校→音楽→
♪教育芸術社の自宅学習支援コンテンツより「令和2年度 小学生の音楽6」

- 2教科書8ページの「おぼろ月夜」の歌詞を音読しましょう。
- ・「おぼろ月夜」の歌詞の内容を10ページの下にある言葉の意味を参考にして確認しましょう。
□ に意味を書きましょう。

〈山のは〉とは・・・ □ 〈かわず〉とは・・・ □

〈においあわし〉とは・・・ □

- 3教科書10ページの「おぼろ月夜」を歌詞で歌ってみましょう。音源も利用しましょう。

Point
春のおだやかな夕暮れのように、歌えるといいですね。



- 4一段目「なのはなばたけに」リズムは
な の は な ば た け - に
です。「いりひ うすれ」のリズムは何ですか。教科書を見ながらリズムを書きましょう。

□ にリズムを書きましょう。 □

い り ひ う す れ - -

- 5「おぼろ月夜」を歌ってみましょう。曲の雰囲気^{ふんいき}が伝わるようにどのような歌い方の工夫^{くふう}を
するとよいでしょうか。言葉で書きましょう。

.....
.....

